



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報

令和6年2月10日

第 158号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800



夕鶴の里

昔のあそび

「だんご下げをしよう！」

一月二十日(土)、今年度最後の昔のあそび「だんご下げをしよう！」が行われました。

当日は、四組の親子と大人を含む九名の参加者と、夕鶴の里友の会役員と民話会ゆうづるの会員の方々にサポートしていただき、語り部の館と資料館の三方所のだんごの木に、だんごやふなせんべいなどの飾りを下げました。

だんごは、つきたての餅を伸ばして、それを切つて

ミズキの木につけました。

お餅を伸ばしたり、切ったりする作業をはじめて体験した参加児童は、もちもちの感触を味わいながら楽しそうに行っていました。

また、サポートの方と一緒に高いところに上がってだんごや飾りを下げていました。

館内のだんごの木が華やかでとても綺麗になりました。後半は、お持ち帰り用の小さいミズキの木に、だんごや紙で作った小判や鯛などの飾りつけをして喜んで帰られました。

伝統行事を継承すること、はとても大切なことだと感じました。



京都出身の方は機織りの経験があるとの事で、楽しそうにコースターを織っていました。

また、機織り機に興味を示され、機織り体験もしていただきました。

お二人は子宮頸がんの原因となるHPVのワクチン接種の啓発のために南陽市の各中学校と高校を訪れたそうです。

滋賀医科大学の
学生さんが来館されました

関西の医学生を中心に活動する学生団体「若者にHPVワクチンについて広く

発信する会Vcan」の二

名が南陽市すこやか子育て

課の職員と共に一月十二日

に夕鶴の里に来館されました。

企画展

夕鶴のひな飾り展

好評開催中!

二月六日(火)より
企画展「夕鶴のひな飾り
展」を開催しています。
この時期大好評の企画展
です。

今年は新たに一名が加
わり四名の制作者の手に
よって作られたひな飾り
を展示しております。ど
うぞ心行くまでお楽しみ
ください。

展示は、五月十二日
(日)までです。



展示の見どころ

今年は制作者さんが辻村
寿三郎風に作ったウサギの
御雛様に注目です。



もう一つは白無垢の婚礼
衣装です。鶴が羽ばたいて
いる様子の刺繍が施され十
二単風になっております。



そば打ち研究会

今月はそば打ち研究会を
紹介します。

そば打ち研究会について
会長の佐藤和夫さんにお聞
きました。

そば打ち研究会は、平成
十六年に有志で立ち上げた
会で、今年で二十年目にな
るそうです。現在会員十六
名で月一回、夕鶴の里でそ
ばを打って、皆で和気あい
あいと打ちたてのそばを食
べながら歓談しています。

そのほか、夕鶴の里のそ
ば打ち体験の講師もそば打
ち研究会の会員の方にお願
いしております。

そば打ち研究会では、随
時会員を募集しています。
そば打ちに興味がある方、
美味しいそばを食べたい方、
是非入会しませんか？優し
い会員が、丁寧に指導して
くださいますよ!!

毎月第三日曜日にそば打
ち研究会の例会を行って
おりますので、興味のある方
打ってみたい方は、見学に

お越しく下さい。
*問い合わせ先
四七―五八〇〇 夕鶴の里
までお願いします。

